

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日  
12:30 ~ 13:30  
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL <0566>22-2111  
FAX <0566>25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 加藤 英樹  
幹事 石川 泰隆  
会報委員長 岡田 行永

2023 ~ 2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3213回例会プログラム

[当年度=11回目；当月=1週目]

2023年（令和5年）10月2日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

12:15 〈食 事〉

12:28 1. チャイム

12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉

3. 開会宣言

4. 国歌斉唱

5. ロータリーソング斉唱……………奉仕の理想

6. 歓迎の辞及びゲスト並びにビジター紹介

7. 会長挨拶並びに会長報告

8. お祝い

(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)

9. 幹事報告

10. 出席報告

11. 委員会報告

12. ニコニコボックス報告

13. 次週並びに次々週のプログラムの予告

(10/9) ……休 会 (法定休日)

(10/18) ……

ガバナー公式訪問 (知立 RC との合同)

12:30 ~ ホテルクラウンパレス知立

※10月16日(月)の例会変更分です。

13:00 14. 地区副幹事挨拶……………<sup>まつい ひろふみ</sup>松井 博文 様

13:05 15. 卓 話

西三河分区ガバナー補佐 <sup>すずき やすひろ</sup>鈴木 康博 様

16. 謝 辞

17. 諸事ご案内……………〈幹 事〉

18. 点 鐘……………〈会 長〉

13:30 19. 閉会宣言

記念写真の撮影

13:45 クラブ協議会……………〈司会：幹 事〉

1. 開会の挨拶……………〈会 長〉
2. ガバナー補佐の挨拶
3. 各委員長による委員会計画の発表と  
ガバナー補佐のご指導
4. ガバナー補佐の総評
5. お礼の挨拶……………〈会 長〉

14:45 散 会



会長・幹事懇談会

ゲ ス ト



青少年交換学生 エマ・オリビア さん

ガバナー補佐 <sup>すずき やすひろ</sup>鈴木 康博 様 (高浜 RC)地区副幹事 <sup>まつい ひろふみ</sup>松井 博文 様 (豊田 RC)分区幹事 <sup>たかくわ ゆうじ</sup>高桑 雄司 様 (高浜 RC)分区副幹事 <sup>おがさわら てつゆき</sup>小笠原徹之 様 (高浜 RC)地区スタッフ <sup>ふくだ こうじ</sup>福田 功二 様 (豊田 RC)

青少年交換学生 エマ・オリビア さん (フィンランド)

## 出席

会員総数 97名 出席免除 26名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 90名  
欠席 5名 出席率 94.44%  
前々回(9/12)の修正出席率 100%

## 幹事報告

1) 本日例会終了後、大会議室にて、クラブ協議会を行います。理事、役員、委員長ならびに入会1年未満の会員の方々はご出席をお願い致します。

## 会長あいさつ

加藤 英樹



本日は、西三河分区ガバナー補佐鈴木康博様、並びに、松井博文様を始め地区スタッフの皆様には早い時間よりお越し頂き、例会前にご指導並びに地区の状況や各クラブの状況についてもお話し頂き有難うございました。また、例会後に開催されますクラブ協議会には新会員の方々にも参加して頂き、各委員長へのご指導を頂きます。長丁場になりますが何卒よろしくお願い致します。

さて、最近は少し秋めいてきて朝晩は気温も下がり過ぎやすくなりました。この夏は先月の28日に記録した真夏日で91日目となり年間最多日数を更新しました。年365日の内90日。4分の1が夏。昔の夏は、夏休みの1ヶ月半か2ヶ月だと思っていたのですが、秋が本当になくなったように感じます。個人的には秋の装いが、春の装いよりも好きなので寂しく感じます。気候変化とともに我々の生活スタイルを変えていかないといけないのかもしれないかもしれません。いずれにしても体調管理には気をつけて過ごしたいと思います。

変わると言えば10月1日から変わることがたくさんあります。食品等の値上げもあります、延長されていたインボイス制度の導入もあります。コロナ治療薬の自己負担がゼロから最大9,000円に変更になります。コロナの治療薬が有料になる事は未知の病気から、人と共にある病気になり、我々が日常を取り戻すにはいい転換点なのだと考えます。

さて、本日はガバナー補佐訪問です。地区の組織としては、西三河分区の担当に鈴木ガバナー補佐をはじめ、分区幹事として高浜 RC の高桑雄司様。地区副幹事として豊田 RC の松井博文様。地区スタッフとして豊田 RC の福田功二様にご担当頂きご指導頂いております。ありがとうございます。その豊田 RC 様はガバナーを出されているので、100名の会員の内、半分の50名くらいの方が出向されていると聞いております。ガバナーを出すとは本当に大変な事だと思いましたが、多くの会員の協力なくしては地区の運営は難しいのだなと思いました。

さて、ガバナー補佐と我々が直接お会いする事できるこの補佐訪問が、補佐のお仕事の一番だと思いますが、ガバナー補佐の方々は、地区の委員会も1つか2つ担当されます。鈴木ガバナー補佐の場合は地区の研修実行委員会の担当もあり、それらの委員会にも参加されており、大変多忙を極めていると思います。そのような状況の中、我々の刈谷 RC にお越し頂き卓話頂ける事に改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

私が以前地区の米山記念奨学委員会に出向していた時、WFFの担当だったので、WFF実行委員会によく出席していました。残念な事にその年は台風が来ていて急遽中止に向けての委員会が開催されました。普段いらないガバナー補佐の方々が全て出席されていました。担当分区の各 RC の意見を取りまとめて参加していました。販売してしまったチケットの件もあり熱心な議論がされていました。各ガバナー補佐の方も言い難い事もちゃんとしっかりおっしゃっていた事を覚えています。各 RC からの意見を伝えられる唯一の場でしっかりと意見を伝えるお仕事をされる。その責任感の強さに感心しました。地区の組織がちゃんと機能している事も良く理解できました。

そのような重責を担っている鈴木ガバナー補佐の卓話楽しく拝聴したいと思います。

よろしくお願い申し上げます。

## 卒寿のお祝い

堀 正剛 会員

## 喜寿のお祝い



塚本 幸夫 会員 室殿 豊 会員

## お 祝 い

10月の会員の誕生日…太田保、野村重彦、堀正剛、内藤耕造、塚本幸夫、室殿豊、新海伸二、横山裕司、江口淳一、山下雅則、丸山和則、滝茂和、寺田博正会員。

配偶者の誕生日…加藤多津枝（哲也）、下谷裕子（敏朗）、出口うつみ（達也）、江口美由紀（淳一）、武田一恵（大吾）、加藤未友紀（大志朗）、盛田ともみ（高史）、丸山明子（和則）、澤田美紀（昌秀）、相吉須美子（宏二）様。

結婚記念日…太田保、堀正剛、盛田豊一、前田孝司、杉浦世志朗、太田宗一郎、加藤真治、兵藤文男、中根秀樹、横山宜幸、佐野真琴、黒田栄一、石川泰隆、加藤英樹、深谷嘉英、鬼頭一浩会員。

10月度入会記念日…吉原孝彦、池田直樹会員。

## 地区副幹事挨拶



松井 博文 様

## 卓 話



西三河分区ガバナー補佐  
鈴木 康博 様

2023-24年度  
国際ロータリークラブ  
第2760地区西三河分区  
ガバナー補佐訪問

西三河分区担当ガバナー補佐  
鈴木康博 (高浜ロータリークラブ)

### 自己紹介

氏名 鈴木康博 (株ススキコム取締役会長)

■ 生年月日 1955年 10月16日  
■ 出身地 愛知県高浜市  
■ ローターリー歴 2008年5月入会  
2010～2011年 職業奉仕委員長  
2011～2012年 青少年奉仕委員長  
2014～2015年 幹事  
2018～2019年 会長 (60周年記念)  
2021～2022年 会長増強委員長  
2022～2023年 会長増強委員長

■ 好きなこと アウトドア関係 (山、キャンプ他)  
■ 今年の目標 ガバナー補佐任でプーヒーメーカーにならないこと

ロータリーへの思い  
地域の仲間と楽しく集い、グローバルな視点で奉仕する。

本当はこの写真をつかえばよかった！  
こんなことしてます。

### 国際ロータリー会長

2023-24年度国際ロータリー会長  
ゴードン・R・マッキナリー  
スコットランド  
(サウス・クイーンズフェリー・ロータリークラブ)

2024-25年度国際ロータリー会長  
ステファニー・A・アーチック  
米国ペンシルバニア州  
(マクマリーロータリークラブ)

### 国際ロータリー2023-24年度 RI会長テーマ

CREATE HOPE  
in the WORLD  
世界に希望を生み出そう

RI行動計画  
・より大きなインパクトをもたらす  
・参加者の基盤を広げる  
・参加者の積極的なかわりをそくす。  
・適応力を高める

### 国際ロータリークラブ第2760地区 2023-2024年度ガバナー

酒井法丈 (豊田ロータリークラブ)

### 国際ロータリー第2760地区の今後

カバナーエレクト  
2024-25年度 吉川 公章  
(名古屋南ロータリークラブ)

カバナーノミニ  
2025-26年度 鈴木 康仁  
(蒲郡ロータリークラブ)

国際ロータリー第2760地区  
2023-24年度 地区方針

**Rotary District 2760**

**培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ!!**

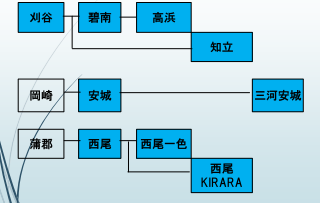
プライド ロータリアンとしてのプライド  
ブランド ロータリーなら安心だと思っていただく  
未来へ 継続と革新の理想的なバランスがとれた未来（希望）

DEIとは  
D: Diversity (多様性) E: Equity (公平さ) I: Inclusion (包括・一体性)  
「多様性を認め、公平性を持って、尊重され個々の能力が発揮できる環境」






西三河分区の家系図

**Rotary District 2760**





|          |            |
|----------|------------|
| 刈谷       | 1945年3月30日 |
| 安城       | 1958年2月4日  |
| 西尾       | 1958年6月13日 |
| 碧南       | 1959年4月8日  |
| 西尾一色     | 1962年12月3日 |
| 高浜       | 1969年2月26日 |
| 知立       | 1991年2月1日  |
| 西尾KIRARA | 1991年7月26日 |
| 三河安城     | 2000年1月5日  |

活動方針

**Rotary District 2760**

- ①クラブ 広く地域に知らしめる工夫をした活動
- ②会員増強 コロナ前の会員数に戻す
- ③計画 年度計画を会員に周知させ、積極的な参加を促す  
クラブセントラルを活用（マイロータリー登録）  
※クラブが目標を立て、達成状況を確認するためのオンラインツール
- ④奉仕活動 地区補助金の活用と地域のリーダーとの協力
- ⑤ロータリーファミリー  
(米山、青少年交換、インターアクト、ローターアクト、RYLA)
- ⑥ポリオ根絶 ポリオ根絶キャンペーンを各クラブ単位で行う。
- ⑦ロータリー賞への挑戦  
世界ポリオデー 10月24日
- ⑧国際大会への参加






ガバナー特別賞を狙ってください

**Rotary District 2760**


ガバナー特別賞  
クラブ戦略委員会を設置、MyRotary登録60%以上、PHS会員5%、ロータリークラブセントラルを利用して、以下のどちらか一つを達成。  
1.地区の活動方針に沿って有意義な事業となった活動で、ガバナーも認める成果を上げたクラブ  
2.米山奨学記念事業として①②の両方を達成しているクラブ  
①クラブ一人平均2万円以上の寄付額を達成（特別・普通寄付合計金額）  
②クラブ特別寄付率80%以上を達成（特別寄付人数÷クラブ会員数）

期日  
2024年3月1日現在





ポリオが理解できる映画  
ープレス しあわせの呼吸ー

2018年9月上映されました。



アマゾンプライムで見ることができます。




ガバナーからのお願い事項

**Rotary District 2760**

- ▶会員数をコロナ前に戻しましょう
- ▶地区大会への登録及び参加  
2023年11月11日(土) 1日目 名古屋マリオットアソシアホテル  
11月12日(日) 2日目 名古屋国際会議場(白鳥)
- ▶RFF(ロータリーフードフェスティバル)に参加 例会として
- ▶世界大会 ガバナーナイトへの登録及び参加 300人確保  
2024年5月25日(土)



会場 スイソテル・ザ・スタンフォード



国際ロータリー第2760地区を知ろう


**Rotary District 2760**

- ・日本国内最大の会員数を誇る地区
- ・ワールドフードふれあいフェスタを十年以上継続  
WFFからRFFに名称変更し、よりロータリーのイメージアップを図る
- ・一県一地区の地区は他にもあるが最大会員数を継続  
(但し、5,000名を常時超えるとRIは分割を考える)
- ・会員数は多いがロータリー財団への貢献度は低いように思われる
- ・ポールハリス・ソサエティー会員が少ない(他地区では5倍)
- ・米山奨学記念基金への貢献度は高い
- ・米山記念奨学生の受け入れ人数は最大
- ・青少年交換事業も活発(12名)

ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー-2760地区  
西三河分区  
2023-24年度ガバナー補佐  
鈴木康博



第1回RFF(ロータリーふれあいフェスタ)について

**Discover Aichi ふれあいフェスタ2024**  
ー愛知のよさを見つけたそう!ー

- 昨年度の「ワールド感」をなくす
- 地区主催のロータリー奉仕デー=「RFF」と称する
- 事業目的/コンセプト  
事業目的:ロータリー活動を広く一般の人にも知ってもらふ  
収益:ポリオ根絶のために寄付をおこなう。  
コンセプト:愛知県全域(ロータリークラブ)の食と伝統、工芸、特産にふれあう2日間

西三河分区ブースに出品の協力をお願いします  
例会の開催も検討ください。

開催日 2024年5月11日(土)、12日(日)  
場所 久屋大通公園





西三河分区ガバナー補佐訪問 集合写真

クラブ協議会



各委員長による委員会計画の発表とガバナー補佐のご指導